

---

# ちるどれん

みうね

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ちるどれん

### 【Nコード】

N2565T

### 【作者名】

みつね

### 【あらすじ】

経済的・育児放棄などで捨てられた子供たちが自分たちをこの世から追放した大人たちへの復讐物語  
仲間との協力の中、争い、自分たちの命がかかっている生活どのようにして復讐を遂げられるのか・・・

## 子供とお金（前書き）

この小説には一部残酷な描写があります。  
苦手な方・嫌いな方は遠慮願います

## 子供とお金

時は2034年

過去の不景気から脱出できねいのが現状だった。

そのせいか子供の捨てていく親が増えていった、いわば「捨て子」の急増しているのだ。

この時代の大人は子供を大事にしない。

昔の日本の「子供を大事にしよう」だの「脱・少子化」なんて言葉はもうない。

大事にされている子供なんてお金持ちの子供、もしくは本当に愛情のある家庭だけではないだろうか・・・

だが、ほとんどの親・家庭は子供にかけるお金なんてあるわけがなくこのように僕は捨てられた。

子供世界の生活（前書き）

一部残酷な描写があります

## 子供世界の生活

この世に数多くいる捨て子たちは日本の至る所にある「廃墟」で生活を過ごしていた。

今までは親元で生活をしていたため、何もない廃墟での生活は困難なものであった。

捨て子たちは少ない脳で考えたが子供だけでは働くこともできない考えたくもないが思いつく方法は一つ・・・「犯罪行為」

これはやってはいけない事というのは皆理解していた。

「生きて行くため」と自分たちに言い聞かせていた。

犯罪行為と言ったてそんなに軽いものではない。

窃盗・万引きはもちろん、捨て子の中に少しでも可愛いらしい少女がいれば売ったりした。

毎回成功するわけではない。

食糧も十分にはなく常に飢えていた。

いつまでも我慢できるわけはなく最終手段として人肉をも食べた。

だが、この生活だっていつまでももつまでもなく、ストレスに耐えかね自殺するものが続出した

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2565t/>

---

ちるどれん

2011年10月9日02時58分発行